

# 地域産業復旧復興支援事業 本吉唐桑商工会(宮城県)



## 「北関東方面震災復興特産品販路開拓事業」

### 【事業目的】

想像をはるかに超えた大津波、当地域沿岸部を中心に多くの会員が被災した。長年築いてきた工場、店舗等を一瞬で失い、わずかばかりの商品在庫と多くの負債が残る現状である。

このような状況下、優れた地域の特産品等の商品在庫を有効活用し都市部との物産交流等、新たな販路の拡大を求めて事業を展開し復興の足がかりとするものである。

### 【事業実施状況・成果】

期日：(第1回)平成25年10月27日(日)

(第2回)平成25年12月15日(日)

場所：道の駅「おおた」(群馬県)

来客者：第1回 約500人、第2回 約650人  
商品参加)

三井商店、(有)山証、(株)ヤマカ、(株)マルヤマ

海産物の少ない地域だけに、三陸の特産品に対するの評判はよく、順調な売上を確保した。

リピーターの来場者も多数あり、今後の取引に自信を持てる結果となった。

### 【今後予想される事業効果】

本来の目的であった道の駅との継続取引にはいかなかったが、お客様からの商品自体の評判は大変好評であった。

商品の販売と併行して、観光と物産のチラシや各種パンフレットも配布し、広く宣伝活動を行うことができ、来客者から多くの関心を集めることができた。

商品購入の問い合わせや、既に当地域の商店より直接購入しているお客様も多数来客された実績により、今後はリピーターとして、直接消費者からの注文が大いに期待できる。